



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月14日

上場会社名 帝国繊維株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3302 URL <http://www.teisen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 飯田 時章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 阪田 繁 TEL 03 (3281) 3022
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	27,934	27.8	7,533	63.4	7,736	63.2	4,764	61.5
25年12月期第3四半期	21,865	△16.6	4,610	10.3	4,739	10.7	2,949	18.5

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 165百万円 (△98.8%) 25年12月期第3四半期 13,444百万円 (199.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	182.00	181.04
25年12月期第3四半期	112.78	112.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	55,244	40,151	72.4	1,528.29
25年12月期	60,477	40,678	67.2	1,551.97

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 40,010百万円 25年12月期 40,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年12月期	—	0.00	—		
26年12月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	12.9	7,700	△4.4	7,800	△4.9	4,800	△5.6	183.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	27,121,400株	25年12月期	27,121,400株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	941,488株	25年12月期	941,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	26,180,090株	25年12月期3Q	26,156,788株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な経済・金融政策を背景に、企業業績や雇用環境が改善する一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要やその反動も見られるなど、不透明な状況で推移しました。

このような経営環境下、今年度より中期経営計画「帝国繊維（テイセン）2016」をスタートさせた当社グループは、「大規模災害への備えは社会の急務 我々はその事業をもって 役割を完遂しよう！」

を目標に、

- 1 大規模災害への十全な対応を用意する
- 2 基幹産業分野に確固たる営業基盤を確立する
- 3 公的組織の防災対応力強化・装備充実に貢献する
- 4 当社事業の基盤である足元の事業を固め、更に磨きあげる
 - 消防ホース・防災車両・資機材・防火衣等特殊被服の4事業分野で
確固たる業界No.1の地位を確立する
 - リネン事業を復活・再生させる

などのテーマに、グループ一丸となって取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は以下のとおりであります。

<防災>

消防庁向け防災資機材のほか、電力会社など民間企業向けの大型防災資機材やセキュリティ関連資機材などの売上が前年同期に比べ大きく増加したことなどから、売上高は230億3千5百万円（前年同期比37.4%増）となりました。

<繊維>

前年同期の売上に貢献した官公庁向け繊維資材などの落ち込みが大きく、売上高は44億1千万円（前年同期比4.1%減）となりました。

<不動産賃貸・その他>

不動産賃貸事業は概ね順調に推移しており、売上高は4億8千8百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は279億3千4百万円（前年同期比27.8%増）、営業利益は75億3千3百万円（同63.4%増）、経常利益は77億3千6百万円（同63.2%増）、四半期純利益は47億6千4百万円（同61.5%増）と、前年同期を上回る高い水準の業績となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産が52億3千2百万円減少し、552億4千4百万円となりました。

これは主として、保有上場株式の含み益の減少などがあったことによるものです。

負債は、仕入債務の減少や繰延税金負債の減少などがあり、前連結会計年度末と比べ47億4百万円減少し、150億9千3百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加した一方で、保有上場株式の含み益の減少などがあり、前連結会計年度末と比べ5億2千7百万円減少し、401億5千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は72.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国土強靱化政策大綱・国土強靱化基本法の成立を背景に、国は「国土強靱化基本計画」・「国土強靱化アクションプラン2014」などを策定して、その予算措置に向けて動き始めたほか、国内でのデング熱・海外でのエボラ出血熱など新たな感染症の脅威、予測の難しい火山災害への対応など、防災事業の対象が拡大し、その役割は益々重要になっています。

当社といたしましては、これらの様々な動きに対応すべく、引き続き、その事業の刷新と改革に向けた努力を続けてまいります。

平成26年度の通期業績予想につきましては、平成26年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,135,902	6,013,103
受取手形及び売掛金	10,126,735	5,709,418
有価証券	3,999,790	11,999,418
商品及び製品	3,606,762	3,747,161
仕掛品	923,966	941,122
原材料及び貯蔵品	328,207	420,107
繰延税金資産	73,166	222,088
その他	863,771	433,746
貸倒引当金	△3,931	△181
流動資産合計	28,054,371	29,485,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,929,260	1,885,012
機械装置及び運搬具（純額）	327,155	280,653
工具、器具及び備品（純額）	110,283	169,440
土地	261,480	261,480
建設仮勘定	3,181	328,218
有形固定資産合計	2,631,362	2,924,804
無形固定資産		
借地権	39,904	899
その他	79,617	64,626
無形固定資産合計	119,521	65,526
投資その他の資産		
投資有価証券	29,314,389	22,407,268
繰延税金資産	27,899	31,966
その他	333,820	332,444
貸倒引当金	△3,997	△3,056
投資その他の資産合計	29,672,111	22,768,621
固定資産合計	32,422,995	25,758,951
資産合計	60,477,366	55,244,936

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,922,451	2,652,689
1年内返済予定の長期借入金	78,600	20,700
役員賞与引当金	72,000	54,000
賞与引当金	—	175,799
未払法人税等	1,965,918	1,575,134
その他	871,720	768,830
流動負債合計	7,910,690	5,247,154
固定負債		
長期預り保証金	1,041,903	996,537
繰延税金負債	10,356,690	7,852,041
退職給付引当金	98,811	129,793
資産除去債務	61,323	109,135
長期未払金	329,230	329,230
その他	—	429,805
固定負債合計	11,887,959	9,846,543
負債合計	19,798,649	15,093,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,098	1,387,098
資本剰余金	761,469	761,469
利益剰余金	20,182,700	24,162,009
自己株式	△372,409	△373,104
株主資本合計	21,958,858	25,937,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,452,395	14,006,700
繰延ヘッジ損益	219,904	66,227
その他の包括利益累計額合計	18,672,299	14,072,928
新株予約権	47,559	140,839
純資産合計	40,678,716	40,151,239
負債純資産合計	60,477,366	55,244,936

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年9月30日）
売上高	21,865,505	27,934,596
売上原価	14,605,150	17,439,183
売上総利益	7,260,354	10,495,413
販売費及び一般管理費	2,649,794	2,962,266
営業利益	4,610,560	7,533,146
営業外収益		
受取利息	7,325	7,347
受取配当金	110,332	154,665
持分法による投資利益	777	1,259
特許関連収入	—	20,300
その他	17,259	26,897
営業外収益合計	135,694	210,470
営業外費用		
支払利息	3,872	3,007
その他	3,109	3,816
営業外費用合計	6,981	6,824
経常利益	4,739,274	7,736,792
特別利益		
固定資産売却益	833	8,954
ゴルフ会員権売却益	714	—
特別利益合計	1,547	8,954
特別損失		
固定資産処分損	1,312	3,140
特別損失合計	1,312	3,140
税金等調整前四半期純利益	4,739,508	7,742,606
法人税、住民税及び事業税	1,829,601	3,074,675
法人税等調整額	△40,007	△96,788
法人税等合計	1,789,594	2,977,887
少数株主損益調整前四半期純利益	2,949,914	4,764,718
四半期純利益	2,949,914	4,764,718

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,949,914	4,764,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,438,602	△4,445,694
繰延ヘッジ損益	55,828	△153,676
その他の包括利益合計	10,494,430	△4,599,371
四半期包括利益	13,444,345	165,346
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,444,345	165,346

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年1月1日至平成25年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	16,765,998	4,600,474	345,081	153,950	21,865,505	—	21,865,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,024	47,592	13,950	—	62,566	△62,566	—
計	16,767,023	4,648,066	359,031	153,950	21,928,072	△62,566	21,865,505
セグメント利益又は損失(△)	4,717,988	407,608	246,073	△2,267	5,369,404	△758,843	4,610,560

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△758,843千円には、セグメント間取引消去△1,138千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△757,705千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年1月1日至平成26年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	23,035,174	4,410,556	345,316	143,549	27,934,596	—	27,934,596
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,780	53,652	13,950	—	70,383	△70,383	—
計	23,037,954	4,464,209	359,266	143,549	28,004,979	△70,383	27,934,596
セグメント利益又は損失(△)	7,866,933	268,987	247,367	△2,167	8,381,120	△847,974	7,533,146

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△847,974千円には、セグメント間取引消去4,958千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△852,932千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。